

北山ただお市会報告 2017年4月号

日本共産党山科区生活相談所 山科区大手先町8-8 TEL595-8342

「北山ただおのホームページ」・フェイスブック連日更新中



一日乗車券の値上げ反対

京都市交通局は、市民や観光客の利用が多い「一日乗車券」の値上げを検討しています。私は、予算市会で3回にわたって質疑を行い、値上げ撤回を訴えました。市長は「京都市全体で取り組む」と強弁し、理事者も「混雑緩和のため」などと理屈にならない理由です。しかも4月にも検討する「懇話会」をたち上げ、8月にも決定して年内に実施する、とのことですからあまりにも利用者不在といわざるを得ません。「初乗り230円に比べると安い」との答弁がありました。日本一高い市バス運賃こそ引き下げをすべきです。

新十条トンネルが二年後無料に

市長が百十三億円の出資金放棄

山科の新十条から西へ抜けるトンネル＝高速一号線が2年後市に払い戻すことになり無料化されます。ところがこれまで高速道路建設につき込まれた出資金113億円の返済求めないと、市長は議案を強行。党議員団は、継続審議を求め反対しました。

通行料が片道460円と高く、しかも予測の2割ほどしか通っていません。無料化は私も当初から求めてきたことで賛成ですが、市民の出資金を放棄する態度は許せません。

はねず踊り

山科区小野学区の随心院で開催された恒例の、「はねず踊りと今様」を観に行きました。近年は観光客の方にも知名度が上がってきていますから、たくさんの方がカメラやスマホをもって撮影されています。

「跳ねず踊り」とは、「うす紅色のことは古くから“はねず””といひます。(紹介パンフレット) 地元小学校の4年生から6年生の女子児童が、はねず色の衣装で優雅に舞う姿はたくさんの方に感動を与えています。



共謀罪廃案へ

十六日東山区の円山野外音楽堂で、京都弁護士会主催、日本弁護士連合会共催の「共謀罪(テロ等準備罪)の制定を阻止する市民集会 in 京都」が開催されました。

最初に、京都弁護士会の木内哲郎会長が開会のご挨拶をされ、後ろには歴代の会長10名の方が並んで激励されています。力が入っています。

集会宣言を採択し、新しく日弁連の副会長に就任された小川弁護士が閉会のご挨拶をされ、その後京都市役所までのパレードを行いました。



伝統産業の発展へ

京都市産業技術研究所創設100周年記念の伝統産業技術後継者育成研修作品展が、岡崎のみやこめっせで開催されていますので行ってきました。手描友禅、陶磁器、漆工の作品が展示され、どの作品もていねいな仕上がりで立派でした。

京都ハンナリーズ応援

京都市体育館(ハンナリーズアリーナ)で、プロバスケットチームの京都ハンナリーズと滋賀レイクスの試合が行われ、京都ハンナリーズを支援する京都市議員連盟による応援観戦が行われました。私は議員連盟の副会長です。

試合は、前半有利に進めながら中盤で逆転されました。試合で負けたのは仕方ありませんが、スポーツに対する関心が高まっていくことを期待しています。

